

## 国際教養学部平成二十五年度 卒業研究タイトル一覧

### 1. 英語

栗本 啓吾	Comparative Study of English, Japanese and Spanish Middle Construction
長 夏実	Changing Gender Roles and their Impact on the Punk Subcultures
影山 樹	ティム・バートン映画における幻想的な死
黒田 吏紗	The Name of the Dark Lord: A Psychoanalytical Study of the Harry Potter Series
辻 美穂	少女マンガにみられる倒錯したジェンダー表象とその変奏
中嶋 早紀	Retro/Surrealism in Jean-Pierre Jeunet's Films
中野 真那	黒人音楽の中に潜む黒人性
中山 奏	Discourse Analysis of Race-Related Controversies in Britain
野村 真以	Changing Images of Virgin Mary in Leonardo da Vinci's Paintings
服部 元樹	Roots of Masculinity in Female Characters in the Ghibli Films: From a Jungian Perspective
林 理恵	Changing Negro Spirituals
日比野 祥子	Changing Japanese TV Dramas: A Structural Analysis
箕浦 祥子	Changing Images of Japan as Products of Fear and Desire: Cinematic Representation of Japanese People
森 文香	The True Robin Hood and His Changing Images
脇田 舞	The Images of Wolves and the Cultural Influences

### 2. ドイツ語

大澤 里奈	幼児教育発祥地ドイツ 森の幼稚園から学ぶ日本幼児教育のあるべき姿
岡田 周子	恋愛小説・青春物語 国境・時代を超えて
加藤 宏尚	グリム童話とは何か？ 異類婚姻譚を中心に
北野 頼子	ドイツ環境政策 ゴミ・エネルギー・教育
久保山 茜	グリム童話における魔女像の変容
高橋 明美	ミュンヘンの白バラ なぜヒトラーに立ち向かえたのか
西尾 恵莉奈	旧東ドイツ, 二つの社会事情 国家監視体制と自動車から
武藤 陽子	シュタイフ社のテディベアを通して見えるドイツ文化 なぜテディベアはドイツ人の心に入り込むことができたか
矢野 里帆	より良い日本を目指して 社会構造の日独比較から考えるこれからの日本が目指すべき姿
吉田 純子	現代技術と人間の自壊 ハイデッガーの技術論を通して

## 3. フランス語

足木 早弥	Art Nouveau その時代に隠れる Japonisme
木村 麻里恵	映画誕生の歴史 ジョルジュ・メリエスの映画が人々を魅了する理由とは
児島 英里香	ショパンと19世紀パリの音楽 音楽の都ウィーンからパリへ
前川 帆奈美	南仏リゾート地の発展 癒しの南仏
前田 康子	移民二世・三世の若者からの SOS フランス的移民統合の失敗
太田 みのり	パリ 都市景観の形成過程に関する研究
孫 浩岩	欧州債務危機の元凶
立松 知紗	ヴェルディヴ事件 フランス政府はどう責任を取るべきか
成田 みさ希	第九芸術としてのバンドデシネ
西川 真以	モードの中心地 フランス・パリ 20世紀のフランスファッションとココ・シャネル
前田 原野	ムスリム移民とライシテ ムスリムアイデンティティとライシテのはざままで

## 4. ロシア語

磯 まな美	ロシアの祭日における行事料理の意義
板倉 加奈	ロシアにおける日本のアニメ、マンガの受容
大木 知奈美	ロシア国有企業の民営化による国民生活の変化について
岸 有紗	マトリョーシカ 起源、時代背景、変化についての一考察
平野 美弥子	ソ連・ロシアを生きるアニメ監督 ラウジーミル・タラソフ
藤原 七海	ロシア社会における子どもの位置づけについて
渡辺 美沙	ロシアにおける移民問題 日本と比較して

## 5. 中国語

石澤 みなみ	中国共産党の役割とその課題 過去・現在・未来
澤田 奈津子	中国恋愛史簡論 封建社会転向現代社会
青木 友里	中国の少年宮から見る書道教育
飯塚 みなみ	唐代女性の服飾と流行
岡本 嵩平	言葉の影響力 中国における言霊思想から見えた国民性
幸前 貴実香	「孫子」の伝播と翻訳 18世紀以降のヨーロッパを中心に
柴田 奈穂	「封神演義」に於ける李哪吒誕生場面 翻訳の比較

鈴木 将平	中国の食事作法について 現代と古代の相違
高尾 章歩	『ガリヴァー旅行記』の中国訳をめぐって 『格列佛遊記』 翻訳、挿絵、関連小説
富田 愛理	中国人観光客の日本誘致について
原 桃子	日中同形異義語の変遷とその要因について
伴 有希	現代中国人女性の結婚思想 女性解放と一人っ子政策の歴史から考える
藤尾 来夢	旧中国における女性 男尊女卑の中で女性はいかに生きたか
古川 明里	長恨歌 比翼連理の歴史
光崎 仁美	日本企業の中国進出の背景と孫子の思想
山村 梨彩子	中国人観光客と地方都市の観光
山本 梨紗	“百人一首” にみる日中の文語表現の相違 和歌の修辞法の中国語訳の比較・検討

## 6. スペイン語

伊藤 大輔	テレビと子どもの発達
杉浦 千賀	広告・広報戦略から見る ZARA とユニクロ
鈴木 絵理	ラム酒から見える米玖関係
伊藤 弘華	スペインと日本の治安格差
宇山 あす花	スペインの恋愛事情
大野 俊幸	宗教と国際理解
桶 瑞穂	ラテン音楽
勝 千花	食料廃棄と食料援助 すべての人に食料を
古賀 詩穂子	「静かな」独裁者フランコ 情熱の国スペインを死ぬまで独裁できた謎
齋藤 智行	カタルーニャの独立は達成できるのか そこから日本が学ぶべきもの
野村 瑞希	スペイン語の相違
丸山 真奈美	グアテマラ先住民のアイデンティティをいかに守れるか 人種差別から多文化共生国家の形成に向けて
三浦 紗季	日本の小学校における英語教育
水野 友恵	言語と人々：バスク語のフィルターを通して
美保 綾香	サグラダ・ファミリアは 2026 年に完成するか否か
山内 未於	スペインの高失業率の原因と日本への示唆
山田 直人	帝国アメリカと反米大陸ラテンアメリカ
山村 梨佳	女性の社会進出 世界の比較 女性が活躍する日本社会へ
吉田 華奈	貧困は教育で解決するのか

## 7. 思想文化

小林 楓	アグネス論争について
大屋 友梨恵	日中関係を考える 歴史認識と歴史的事実をめぐって
加藤 広介	日本人の国民性と労働問題
株戸 奈菜子	生殖補助技術の発展と生命倫理
笹川 佳孝	商品としての音楽をめぐる社会と制度
高橋 相紀	ポスト資本主義の幸福論 GDPを超える新たな指標を目指して
沼田 良輝	未来のエネルギーをどうすべきか
松井 大輝	積極的安楽死は否定されるべきか
諸戸 さり	服を着る存在 ファッションと身体をめぐる考察
吉田 智香	自由と社会保障 脱新自由主義の社会づくりをめぐる

## 8. 歴史文化

河村 将成	アメリカにおける黒人差別の歴史
土井 鴻樹	イスラームによるスペイン支配とその後世への影響
松本 舟馬	ローマ共和政
上田 凌輔	アドルフ・ヒトラー
梅村 美穂	魔女狩り
遠藤 雅青	フランス革命期に活躍した女性たち
川村 菜由	時代を動かした一人の女性 ココ・シャネル
国本 奈緒	レオナルド・ダ・ヴィンチの生涯とその作品
後藤 達哉	『古事記』と『日本書紀』からみる古代日本 記紀神話の成立と比較神話
平野 裕斗	スレイマン1世とオスマン帝国の全盛
山本 純里	ジャンヌ・ダルクと百年戦争

## 9. 国際社会

加藤 彩乃	世代別にみる中国の消費傾向
佐久間 魅咲	日本版 LCC の成長可能性 LCC が成長・発展するためには
錦織 遼	日本バリアフリー社会の特徴と課題 ユニバーサル・デザインの視点を取り入れた検証・考察
乗松 祐輝	急速な経済成長を遂げるミャンマーの実態 日系企業進出における課題
橋詰 萌	在日外国人母の言語的支援を考える 地域のグローバル化にむけて
三宅 彩佳	「新しい形の家族」の社会的立場と今後の影響
山崎 みなみ	在日ブラジル人の教育問題
山本 さゆり	イスラームのボディ・ケアとアジアのケア労働事情 家族と制度の役割
吉見 真璃子	スペインの移民問題 中国人移民労働者の社会的・経済的影響について
渡辺 晃広	少子高齢化社会と今後の日本 少子高齢化が進む日本で移民は必要か